



学校だより

令和3年度小川中学校

令和3年7月21日 発行

NO. 4 文責：小林 浩一

7月21日（水）校長講話より

桜満開の4月6日の入学式からスタートし、季節が巡り梅雨明け空の暑い夏が到来しました。今日までの登校日数71日間、明日から夏季休業になります。

昨年から前期・後期の二期制になり、このタイミングは前期の中間地点ではありませんが、折り返し地点と言ってよいと思います。今までの自分の学習や生活の様子を振り返り、特に学習面では、この休みを有効に活用し、得意科目は力を伸ばし苦手科目は、その克服に向け努力してみる、そんな休みにして欲しいと願っています。

さて、私なりに今までの様子を振り返ってみると、3年生は、小川中学校のリーダーとして、生徒会活動、部活動にと大活躍してくれました。特に、生徒会活動では、様々な旬間・週間を実施し、学校に活力と元気を与えてくれました。最近行われた、ポジティブウィーク、私が経験してきた学校にはない企画で、名言の掲示や発表、グラウンドに集合しての『思い切り叫べ企画』、ポジティブになれるミュージックビデオの作成・上映等々、学校全体が笑顔に包まれ、前に進もうという気持ちにさせてくれました。また、11月の修学旅行に向け、平和学習も着実に進めています。若鷹祭での発表が楽しみです。

2年生は二日間の職場体験学習に取り組みました。途中で体調を崩すこともなく、遅刻することもなく、二日間実習をやり抜きましたね。一日目は緊張している様子が見られるとの報告を受けましたが、二日目には緊張もほぐれ、時間いっぱい、精一杯働くことができたようです。きっと、体験学習前の自分よりも一歩成長できたのではないのかなぁと思いました。

1年生とは唐松岳登山に一緒に行きました。2年生もですね。心配された天候も当日は、時折太陽が顔を出し、麓の景色を眺めることができました。また、ひたむきに弱音も吐かず一歩一歩自分の足を進める1・2年生の姿に、感動を覚えました。そして、1・2年生のよい面をたくさん教えてもらいました。「もう少しで〇〇ケルンだぞ」「後ろの班が休めないから、もう少し前につめて」「浮き石に注意して」このようにお互いを思いやる力強い言葉が飛び交っていました。特に1年生は、中学校に入学して四ヶ月。確実に成長している姿を見せてもらいました。

先ほどの、「後ろの班が休めないから、もう少し前につめて」。この言葉からは小川中学校の教育目標である「つよく やさしく 思慮深く」の全てを感じました。自分から発信するつよさ、仲間の安全を思いやるやさしさと思慮深さ。同じように2年生の、職場体験学習をやり抜いた根気つよさ、3年生の生徒会活動でのやさしさと思慮深さ。学校教育目標を具現している姿をたくさん見せていただきました。46名、一人一人の大きな成長を感じることができました。

改めて、明日から28日間の夏休みになります。夏休みならではの時間的余裕を計画的に思いっきり楽しんでほしいと思います。時間的余裕は、人の心をゆったりとさせます。しかし、時間的余裕が人を駄目にした例もたくさんあります。皆さんは、そして私たちは時間的余裕に試されているのだと思います。

3年生は、7ヶ月後に確実にやってくる卒業の日のことを意識して過ごしましょう。

2年生。部活動や生徒会の引継ぎをはじめ、やがてくる小川中学校最高学年になる日のことを意識して過ごしましょう。

1年生。中学校にも慣れました。小川中学校の一人として何ができるのか、何をしなければならないのかを考えて過ごしましょう。

そして、何よりも規則正しい生活にこころがけてください。

最後になりましたが、休み明けは8月19日から授業が開始となります。連日、事故や事件が新聞やニュースで報道されています。どうか悲しい事故や事件に逢ったり巻き込まれたりしないよう、また熱中症を含め体調管理にも気をつかい、休み明け、元気な姿で会いましょう。以上で終わります。

6月・7月の学校行事より

<人権学習旬間 6月1日（火）～6月30日（水）>～人権学習旬間での学習の一部を紹介します～

○1年生は、「私の四面鏡」という題材を扱いました。まず、54項目のポジティブな性格の中から自分に当てはまるものを5つ選び、その後、グループの友達にあっていてと思ったものを5つずつ選び、なぜ友達に対してその項目を選んだのか、メッセージカードに具体的なエピソードを書いて、お互いに渡し合いました。

<1年生の授業後の感想から>

だちのいいところを選ぶときに〇〇さんなどいいところがたくさんあって、5つにするのがとても大変でした。今日この授業を通して、自分は友達にこう思われているんだな、こういうふうに見られているんだなとわかることができました。（男子生徒）

普段友だちのいいところという会話をしたことがないので、こういうことを言ったりする時間は、すごくいいなと思いました。（男子生徒）

○2年生は、「いじめをなくすために大切なことは何か」を考えました。まず、「いじり」という言葉がテレビなどで使われていますが、「いじめ」と同じか、それとも違うものかについて考えました。その後、いじめをなくすために必要なことについて話し合いました。

いじりで、いじる側は軽い気持ちで言っているけど、それが発展していじめになることもあると思う。結局“いじり”と“いじめ”は同じなのかなと思う。相手がどう思うか、心から笑えているのかなと少し立ち止まって考えたい。（女子生徒）

いじめられている側の人、自分で抱え込まずに、誰かに話すことがいじめをなくすために大切。（男子生徒）

○3年生は、「外国人への差別」について、飯綱町在中でタンザニア出身のフィデアさんの体験談（ソーテサワサワ）や外国人技能実習生の実態（NHK 放映作品）から外国人への差別について考えました。

<3年生の学習カードから>

外国から日本に来ている人は、日本語や日本の文化などを頑張って覚えようとしているけど、日本人は、その国の言語や文化をあまり知らないのに、偏見で決めつけたりしているので、もっと他の国のことを知ったりすることが大切だなと思った。（女子生徒）

これまで多くの外国人が辛くて、きつい労働を強いられていたことを知った。どうしたらこのようなことが起きないか考えたいし、自分も外国人の人たちを差別しないようにしたいと思った。（男子生徒）

学校の重点目標の一つに「人権学習の充実」があります。この旬間では、友だちのよい所を見つけたり、いじめや外国人への差別について考えたりしました。旬間は終わりましたが、日々、人権感覚を高め合えるような学習を継続していきましょう。

<防犯・生活安全教室 6月30日（水）>



県警スクールサポーターの瀧澤さんから「中学生がおちいりやすい犯罪」についてお話しをいただきました。まず、万引き。事例では、複数人で数百点盗み出した中高生がいたということでした。見張りになった子も同罪、大人なら10年以上の懲役か50万円以下の罰金。そして、13歳と14歳では処分が違い、14歳は窃盗罪で逮捕、13歳は補導だそうです。さらに、現在18～19歳の青年の犯罪を厳罰化する議論がなされており、実名報道も考えられていることも教わりました。他には器物破損、建造物侵入の話もありました。

SNSについては、個人情報を発信しないこと。暴言や誹謗中傷、根拠のない噂話し、暴力的な表現はせず、相手のことを考えて発信することで、被害を受けないようにすることも教わりました。法に触れるような動画撮影の発信はもちろん、制作することもやめましょう。最後は薬物乱用防止です。覚醒剤を一度でも使用すればDVDの主人公のような恐ろしいことになることも分かりました。

犯罪におちいらないように、瀧澤さんのお話しされたようなことに巻き込まれそうになったら、周りの人に相談しましょう。

<ポジティブウイーク/生活向上週間/清掃向上習慣/ 7月5日（月）～7月9日（金）>

評議・生活委員会の「生活向上週間」、美化委員会の「清掃向上週間」、そして本部会の「ポジティブウイーク」の3つの企画が同時に行われました。一例としては、評議・生活委員会の時間を意識するために行った一週間ノーチャイムデーだったり、美化委員会の清掃の仕方や気づき清掃の見直しだったり、本部会の新企画、ポジティブになれるミュージックビデオ作成と上映だったりです。



さらに、ポジティブウイークの活動として、今年も「思いっきり叫べ企画」が行われました。まずは、生徒会長、役員のみなさんが手本として叫び、3年生、2年生、1年生の順番で行いました。3年生はさすがに3年生らしく、声量が一番で、一人一人が声を出していました。楽しそうなものよかったです。2年生はまとまりのある声でした。先生方の声も響いていました。1年生はY君の声がよかったです。叫んだ後はスッキリとした表情、笑顔になれる企画でした。

多くの活動が行われたので、ポジティブな気持ちを持つきっかけになったのか、各活動が向上したのかをきちんと振り返り、次につなげていきましょう。



< 7月7日（水）～七夕に願いをこめて～>

3年生教室前の踊り場に七夕飾りが設置されていました。3年生が竹を用意し、他の学年にも呼びかけて短冊に願いを書いてもらい、飾ってくれました。

短冊に何が書かれているかを見てみると、「1, 2年生全員が安全で楽しい登山になりますように」とか、「志望校に進学できるように」、「コロナ禍だけどもみんなで乗り越えられますように」など、切実な願いも込められていました。数日後、七夕飾りは、和田先生に焚いてもらいました。願い事が叶うといいですね。



< 7月上旬～花の苗植えをしました～>

村の役場から今年も花の苗が届きました。ポット（苗）の数1300個、花の種類はマリーゴールド、百日草です。園芸委員のみなさんが校庭側の花壇に委員会の時間にマリーゴールドを植えてくれました。委員会の時間で終わらなかった分は、正副委員長さんが放課後や朝早く登校して植えてくれていました。そして、1, 2年生が登山に行っている間には、3年生のみなさんがプランターにやはりマリーゴールドを植え、昇降口を飾ってくれました。おかげで学校の【苗を植える園芸委員のみなさん】環境が一段と明るくなりました。ありがとうございました。

北側と中庭の花壇には百日草が植えられ、「平和のカンナ」が芽を出し、勢いよく成長しています。また、校務手の和田さんがねじ花を大切に育ててくれたおかげで、中庭の広範囲に広がって今年も「ねじ花」が咲きました。理科の伊藤先生が理科室の前でねじ花を展示してくれたので観察した人もいるのではないのでしょうか。

（現在理科室前の廊下には、「プラナリア」が観察できるようになっています。）

【理科室前のねじ花】



< 7月中旬～保健・給食委員会による熱中症予防のための呼びかけ～>

保健・給食委員会のみなさんは6月21日（月）から25日（金）まで給食時の支度や時間を見直すことを目的に給食週間を行いました。身支度、手洗い、消毒、返却時間の呼びかけや残菜のチェックなど委員全員が精力的に活動してくれたおかげで、呼びかけた内容が改善されたと思います。

また、現在は「熱中症予防のための呼びかけ」をお昼の放送で行ってくれています。日本列島は梅雨明け以降、太平洋高気圧に覆われ、場所によっては35度以上、そして長野県も最高気温が30度以上のとても暑い日々が続いています。気象庁と環境省は、東京都や愛知県を含む東北から近畿付近にかけての大半の都府県について、熱中症警戒アラートを発表しています。冷房を適切に使い、こまめに水分を取るよう呼び掛けています。

今後しばらくは猛暑日が続くことが予想されます。夏休みに入りますが日中外に出る時には帽子を被りましょう。これくらいは大丈夫と油断しないで熱中症対策をお願いします。



< 7月14日～7月15日 1, 2学年合同唐松岳登山の報告 >

一日目朝5:30に学校を出発し、天候にも恵まれ7:30に登山開始。ゴンドラ、リフトを乗り継いで、登山口である八方池山荘へ到着。第1ケルン、第2ケルン、第3ケルンと順調に進み、10:00頃に八方池に到着。小休止した後、ダケカンバ群生地を抜け、扇の雪渓に到着(11:00頃)本来であればここから丸山ケルンにアタックする所でしたが、午後に雷の予報が出ていたために、安全第一で引き返し、八方池で昼食、15:15頃に全員無事に宿に到着しました。



【八方池を見ながら進む】



【扇の雪渓周辺】



【第2ケルン】

二日目も天気は晴れ、白馬EXアドベンチャーでの研修です。チームビルド、ローエレメント Team Build-Low Element は、各クラスが一つのチームとしてインストラクターと対話しながら活動しました。チームで協力しなくてはできないゲームなので、コミュニケーション能力などが培われます。この活動を通して、学級の団結が高まったと思います。ハイエLEMENTは高いところが苦手な人には難しかったかもしれません。学校へは予定より少し早く到着しました。



【ハイエLEMENT】



【ハイエLEMENT】



【ローエレメント】

< 7月2日(金)・7月9日(金) 3学年進路講話 >

3年生は、高校の先生方(生徒のみなさん)をお招きして、進路講話を聞きました。第1回の講話は、2校の先生方に50分の講演をしていただいたのですが、質問時間をあまり取れなかったことから、2回目の進路講話では、講演時間を30～40分、残り時間を質問にしてもらえるように、各校の先生にお願いした所、「小川中の生徒は話をよく聞いてくれるし、質問も多いから、講演は30分くらいにさせてもらいます」と逆に言われました。高校の先生方には先輩の姿からそう思われているのだなと思いました。



【生徒のみなさんのお話を聞く】



【真剣にメモを取る姿】



【質問時間が足りない】

一部活動の活躍

〈文化部 毎日パソコン入力コンクール6月大会〉〈6月11日（金）・15日（火）〉

第5部 和文A 中学生の部 準1級合格 西澤 大空さん 坂井 希さん
 〃 2級合格 峯村 煌貴さん デイリー茉梨沙さん
 〃 準2級合格 田邊 凜子さん
 〃 3級合格 桑原 悠樹さん
 第1部 ホームポジション 準2級合格 関 星汰さん
 〃 準2級合格 松林 雪斗さん

文化部のみなさんは、第21回毎日パソコンコンクール6月大会において優秀な成績を収めました。7月20日（火）には、校長室で賞状伝達式も行われました。今後はさらに上の級を目指してがんばってください。



【校長室での賞状伝達式】

〈県大会水泳競技結果〉〈7月3日（土）〉

松本蒼都さん 50m 自由形 30 秒 08 （予選第5組 4位）自己ベスト更新
 小林俊太さん 50m 自由形 31 秒 39 （予選第3組 9位）自己ベスト更新

〈県大会体操競技結果〉〈7月10日（土）〉

丸山拓実さん
 床 9.70（13位）あん馬 7.20（18位）跳馬 10.05（5位）鉄棒 9.10（14位）
 総合 36.05（総合13位）

水泳部の松本さんと小林さんは共に自己ベストを更新し、丸田さんも前の大会と比べ、演技に力強さが加わっていたと聞いています。水泳部、体操競技のみなさん県大会ご苦労様でした。

〈吹奏楽北信B地区大会〉〈7月18日（日）〉

合同バンド 「バラの謝肉祭」銀賞
 ホクト文化ホールで行われたB編成（30人まで）信州新町中、中条中、七二会中との合同バンドで銀賞を受賞。合同練習も少ない中、素晴らしい演奏でした。



感染予防・事故やけがへの注意のお願い

明日から28日間の夏休みに入ります。家族で出かける機会も増えると思いますが、全国的には変異株も含めた感染の広がりが続いています。県は、新型コロナウイルスの感染者が多数発生している地域への「訪問はできるだけ控えてほしい」と呼びかけています。対象は、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が15人を上回っている都道府県と緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が実施されている地域です。

現在、緊急事態宣言が出されているのは、東京都と沖縄県、まん延防止等重点措置の対象地域は、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、愛知県です。19日に石川県が基準の15人を上回ったとして、対象地域に追加しました。基本的な感染防止策の徹底やリスクが高い行動を控えるなど慎重な行動をお願いいたします。もし、事故、けが、病気等の場合には、学校へご連絡ください。